



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月31日

上場会社名 株式会社ジェイテクト 上場取引所 東・名
 コード番号 6473 URL <https://www.jtekt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 安形哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 牧野一久 (TEL) 052-527-1909
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 平成30年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	742,918	8.9	32,584	△7.5	34,739	△8.5	19,024	△33.6
30年3月期第2四半期	682,253	6.5	35,241	△1.8	37,950	11.7	28,672	127.2

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 27,248百万円(△42.9%) 30年3月期第2四半期 47,686百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	55.47	—
30年3月期第2四半期	83.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,284,561	591,057	42.9
30年3月期	1,270,564	572,592	42.0

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 551,085百万円 30年3月期 533,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	21.00	—	22.00	43.00
31年3月期	—	22.00			
31年3月期(予想)			—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500,000	4.1	87,000	6.9	86,000	4.2	55,000	10.7	160.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	343,286,307株	30年3月期	343,286,307株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	313,832株	30年3月期	312,933株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	342,972,964株	30年3月期2Q	342,975,375株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信 添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の世界経済は、米国の保護主義的政策の強まりにより各国間で貿易面の摩擦が見られるものの、先進国を中心に堅調な拡大傾向を維持いたしました。

また日本経済は、相次ぐ自然災害の影響があるものの、設備投資の増加や個人消費の持ち直しなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループの平成31年3月期第2四半期の連結業績は、売上高7,429億18百万円と前年同期に比べ606億65百万円、率にして8.9%の増収となりました。

セグメント別に見ますと、「機械器具部品」におきましては、日本やアジア、北米においてステアリングやベアリングの販売が増加したことに加え、前第3四半期末に富士機工株式会社グループを連結子会社化した影響等により、売上高は前年同期に比べ505億73百万円、率にして8.3%増収の6,580億23百万円となりました。

「工作機械」におきましては、日本や北米において販売が増加し、売上高は前年同期に比べ100億92百万円、率にして13.5%増収の848億95百万円となりました。

営業利益につきましては、売上高増加の効果等があったものの、売価水準の低下や研究開発費をはじめとする費用の増加等により、325億84百万円と前年同期に比べ26億57百万円の減益となり、経常利益につきましては、前年同期に比べ32億10百万円減益の347億39百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期は段階取得に係る差益を特別利益に計上しましたが、当第2四半期では計上がないこと等により、前年同期に比べ96億48百万円減益の190億24百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における総資産は、現金及び預金やたな卸資産の増加等により、1兆2,845億61百万円と前期末に比べ139億96百万円の増加となりました。負債につきましては、支払手形及び買掛金の減少等により、6,935億3百万円と前期末に比べ44億69百万円の減少となりました。また、純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、184億65百万円の増加の5,910億57百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年7月31日に公表いたしました平成31年3月期通期の連結業績予想につきまして、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	135,104	146,940
受取手形及び売掛金	285,989	263,037
有価証券	4	17
たな卸資産	175,078	188,693
その他	41,964	43,293
貸倒引当金	△577	△772
流動資産合計	637,564	641,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	118,622	119,572
機械装置及び運搬具(純額)	212,390	219,578
その他(純額)	135,670	132,010
有形固定資産合計	466,683	471,160
無形固定資産		
のれん	8,245	7,914
その他	23,455	22,792
無形固定資産合計	31,701	30,706
投資その他の資産	134,615	141,483
固定資産合計	633,000	643,350
資産合計	1,270,564	1,284,561
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	215,619	200,358
短期借入金	30,084	50,920
1年内返済予定の長期借入金	32,976	10,886
未払法人税等	8,801	7,434
役員賞与引当金	616	330
製品保証引当金	8,816	9,954
その他	100,925	100,735
流動負債合計	397,840	380,620
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	151,624	162,503
役員退職慰労引当金	1,388	1,253
環境対策引当金	207	207
退職給付に係る負債	76,361	77,606
その他	10,550	11,312
固定負債合計	300,132	312,882
負債合計	697,972	693,503

(単位 百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,591	45,591
資本剰余金	106,276	107,211
利益剰余金	357,356	368,790
自己株式	△420	△421
株主資本合計	508,804	521,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,576	41,221
為替換算調整勘定	△9,961	△6,115
退職給付に係る調整累計額	△5,401	△5,192
その他の包括利益累計額合計	24,213	29,913
非支配株主持分	39,573	39,972
純資産合計	572,592	591,057
負債純資産合計	1,270,564	1,284,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	682,253	742,918
売上原価	569,988	620,520
売上総利益	112,264	122,398
販売費及び一般管理費	77,023	89,813
営業利益	35,241	32,584
営業外収益		
受取利息	529	696
受取配当金	1,014	1,181
持分法による投資利益	796	596
為替差益	966	849
その他	2,679	2,186
営業外収益合計	5,986	5,509
営業外費用		
支払利息	1,562	1,712
独禁法対応費用	743	239
その他	972	1,402
営業外費用合計	3,277	3,354
経常利益	37,950	34,739
特別利益		
固定資産売却益	289	1,307
出資金売却益	—	1,102
段階取得に係る差益	4,816	—
その他	545	35
特別利益合計	5,651	2,445
特別損失		
固定資産除却損	249	610
減損損失	104	355
製品保証引当金繰入額	—	1,374
独禁法関連損失	3,820	210
その他	357	213
特別損失合計	4,532	2,764
税金等調整前四半期純利益	39,069	34,421
法人税等	8,647	12,650
四半期純利益	30,421	21,770
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,749	2,745
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,672	19,024

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	30,421	21,770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,001	1,682
為替換算調整勘定	10,137	3,908
退職給付に係る調整額	884	193
持分法適用会社に対する持分相当額	241	△306
その他の包括利益合計	17,264	5,478
四半期包括利益	47,686	27,248
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,373	24,723
非支配株主に係る四半期包括利益	2,313	2,525

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位 百万円)

	報告セグメント		合計
	機械器具部品	工作機械	
売上高			
外部顧客への売上高	607,450	74,802	682,253
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,196	6,464	7,661
計	608,646	81,267	689,914
セグメント利益	30,160	4,861	35,022

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	35,022
セグメント間取引消去	219
四半期連結損益計算書の営業利益	35,241

当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位 百万円)

	報告セグメント		合計
	機械器具部品	工作機械	
売上高			
外部顧客への売上高	658,023	84,895	742,918
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,226	4,987	6,213
計	659,250	89,882	749,132
セグメント利益	24,481	7,788	32,269

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	32,269
セグメント間取引消去	315
四半期連結損益計算書の営業利益	32,584

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。